

北海道の開拓精神から学ぶ

COLUMN
県内
大学発

経世済民

プロ野球の北海道日本ハムファイターズは、エスコンフィールド北海道で試合を主催している。主催地の北広島市は交通の要衝地であり、現在の札幌を中心とした北海道が形作られる起点となった地域である。

明治6（1873）年、中山久蔵（きよぞう）は現在の北広島市島松で水田を試作し、豊かな実りをおさめた。中山家の口伝によれば、寒冷のため思つように発芽しないところから、風呂おけを使って湯水を昼夜にわたつて田に流し込むなどの苦

勞を重ねたといわれている。一農家の熱心さが、稲作の最北地を北海道中央まで北進させたのである。中山は、明治12年から自作の田から取れた種もみ100俵を全道の開拓移民に無償配布したといつ（『廣島村史』）。

明治25年、北海道庁財務部長

に着任した酒匂常明（さきみつ）

つねあき）は、麦作奨励から

稲作奨励へと政策を大転換させ

た。試作場で水稲試験を行わせ、

結果が良好な種子を選択して民

間に配布し、中山と共に稲作の

埼玉学園大 秋場勝彦

経済経営学部 専任講師



現在の北広島市は、官民連携によるボールパーク（BP）整備事業を通じて、新たな北海道を形作る起点となっている。32杉のBP内に5杉の球場は

普及に尽力した。現在の札幌、夕張、および旭川などがある地域（当時の石狩国）の水田面積は、明治19年は約16町歩に過ぎなかつたが、明治28年には約1300町歩となった（『新撰北海道史』）。

1町歩とは約1杉であり、運動場一周で二百メートル走ができる学校のグラウンドくらいの大ささ

である。官僚の酒匂常明と民間人の中山久蔵との連携による稲作への貢献が北海道米の礎を築き、今の北海道へと発展していったのである。

BPエリアの名称は「北海道ボールパークFビレッジ」であり、球場の名称は「エスコンフィールド北海道」である。どちらにも「北広島」がクレジットされていないが、北広島島の「島」が団体入植者の出身地である。

埼玉県は「大宮スパー・ボールパーク構想」を進めている。道民からも学び、大宮公園エリアを新たな埼玉を形作る起点としたい。

われわれにも、身近な事柄から社会をよくするためにできることはある。

例えば、八潮市で道路が陥没したが、人口減少時代に水道管をどう再整備すべきか。この社会問題に対して、例えばわれわれの孫のよつに当事者でありながら合意形成に参加できない人々がいる。自分の立場だけでなく、孫の立場になつて考え、埼玉を北海道に負けない実り豊かな社会にしていきたい。

あきは・かつしこ 1972年生まれ。埼玉県生まれ、埼玉育ち。麻高校卒。城西大学経済学部卒。青山学院大学大学院国際政治経済学専攻5年一貫制博士課程修了。博士（国際経済学）。東洋大学法学部助教を経て2023年4月より現職。

現在、必要モノを段階（フェーズ）に分けて造っていく手法が取られている。2028年には北海道医療大学の新キャンパスがBP内に完成予定である。同年には、JR北海道がBPの隣接地に新駅を設置する予定である。

われわれにも、身近な事柄から社会をよくするためにできることはある。

例えば、八潮市で道路が陥没したが、人口減少時代に水道管をどう再整備すべきか。この社会問題に対して、例えばわれわれの孫のよつに当事者でありながら合意形成に参加できない人々がいる。自分の立場だけでなく、孫の立場になつて考え、埼玉を北海道に負けない実り豊かな社会にしていきたい。

あきは・かつしこ 1972年生まれ。埼玉県生まれ、埼玉育ち。麻高校卒。城西大学経済学部卒。青山学院大学大学院国際政治経済学専攻5年一貫制博士課程修了。博士（国際経済学）。東洋大学法学部助教を経て2023年4月より現職。